



ひばり

若松小学校・府中第二小学校
特別支援教室「ひばり」教室便り

令和6年 9月 2日 No.5
府中市立若松小学校
拠点校校長 生井 信太郎

夏休みが終わり、いよいよ2学期が始まりました。夏休みの間に、様々な体験を通して、子どもたちは心身共により一層成長できたと思います。

7月には個人面談を実施しました。今年度も夏休み中の面談でしたが、ご多用の中ご来校いただきありがとうございました。限られた時間の中で、在籍学級やご家庭での様子、子どもたちの1学期の成長についてなど貴重なお話をすることができました。2学期からの指導に活かしていきます。

2学期は8月から12月までと1年間で最も長い学期です。子どもたちには2学期も目的意識をもって自ら色んなことに取り組んでほしいと願うとともに、一人一人の成長を期待しています。また、体力面はもちろん、精神面での疲れがたまることが予想されます。ご家庭や在籍学級で気になることがありましたら、「ひばり」にもお知らせください。2学期が充実した日々となるよう、保護者の皆様、在籍学級の担任等と引き続き連携していきます。今学期もよろしくお願ひします。

< 2学期の予定 >



8月

- ・ 30日（金）ひばり学習会

9月

- ・ 2日（月）2学期 ひばり指導開始
- ・ 24日（火）**月曜グループ振替指導**（若松小 火曜グループの指導はありません）



10月

- ・ 16日（水）**月曜グループ振替指導**（水曜グループの指導はありません）
- ・ 24日（木）、25（金）、29日（火） 学級訪問・相談期間（ひばりの指導はありません）

11月

- ・ 18日（月）振替休業日（若松小、二小ともにお休みです）
- ・ 25日（月）6校時～29日（金）ひばり個人面談期間（基本的には全てのご家庭と面談をします）
※25日（月）以外の期間はひばりの指導はありません

12月

- ・ 16日（月） 若松小振替休業日（二小での指導もありません）
- ・ 17日（火） ひばり2学期指導終了

<お知らせ>

1学期のひばりの学習をご参観いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。2学期も授業参観日は特に設定せず、原則として小集団学習の参観を随時行っています。希望される方は、担当教員に連絡帳等で前もってご連絡ください。

< 9月の学習予定 >

低・中学年グループ		高学年グループ	
個別学習	▣個に応じた課題	個別学習	▣個に応じた課題
小集団学習	▣個々のグループに合わせた内容 「夏休みのこと」(話し方・聞き方) 「自分の気持ち・人の気持ち」 「こんなときどうする？」	小集団学習	▣スピーチと質問 ▣ストレッチ ▣コーディネーション運動 ▣棒を使った運動 ▣個々のグループに合わせた内容 「夏休みトーク」 「話題の共有」 「こんなときどうする？」 「分かりやすく伝えよう」



ひばりの指導より



1学期のまとめ



1学期の指導最終日に「頑張ったこと」や「1学期のめあて すなお」について、できたことなどを思い出しながらワークシートにまとめました。「すなおにできたことなんてない。」「覚えていない。」などと書く子もいましたが、改めて考え直したり、声かけやヒントをもらったりすることで、「～できた!」、「～を頑張った!」と振り返りをすることができました。ワークシートが完成した後は「ゆっくり・はっきり・3の声」(上手な発表の仕方)を意識しながら、1学期の学習の成果を発表しました。



【ご家庭と担任の先生方へのお願い】

長い2学期は、学年行事などが通室と重なることがあると思います。事前に児童と保護者と担任の先生とで相談をして、通室するかどうかを決めていただければと思います。通室しない場合は、分かり次第ご連絡ください。どうぞよろしく申し上げます。

行事前の子どもたちの気持ちは…

どこに並んだらいいか分からない…!

時間割がころころ変わって落ち着かないよ!

どんなことをするのか分からないから行きたくない!



『ひばり』に通室している子供たちの多くがとても苦労するのが運動会や学習発表会などの大きな行事です。練習に取り組もうとしない、周りと同じペースで行動できないなどの様子がよく見られますが、まじめに取り組んでいないのではなく、予定変更・環境の変化への対応の難しさなどから、実は上の吹き出しのように“困っている”場合が多いです。それをうまく伝えられず、適切ではない言動で表すことがあります。これらの言動には、必ず理由があります。子どもたちはいつもと違う生活リズムの中で頑張っているんです。まずは、「どうしたの?」と声をかけ、気持ちを受け止めてあげてください。ひばりでも、本人や担任、保護者の方と一緒に解決する手立てを考えていきたいと思っています。